

特許	登録日 登録番号	発明等の名称	出願日 出願番号	(上段) 共有会社
				(下段) 当社発明者(出願時)
概要				
特許	H26.5.9 5534510	架空電線の 張力測定装置	H22.2.23 2010-037477	三和テック(株) (技)延原 隆良
より線の振動特性試験を重ねた結果、線重量が大きいほど回帰曲線の変動が大きくなる知見が得られた。そこで、規格化された架空電線の種類に応じた最適な重量となる測定用ピックアップマスを選択する手法を用いることで、電線の外径に応じて打撃による固有振動数を安定的な感知により確実に張力を測定できるほか、装置固定部材により電線を傷つけず、強固に把持することができる装置を開発した。				
特許	H26.5.9 5535952	撚線端部処理用治工具	H23.1.21 2011-010960	(株)電業 (吹田電気区)黄島 哲郎 柳瀬 友裕
曲線部におけるトリ線は、曲線引装置である曲線引金具と尻手線により偏位させ設置しているが、偏位量に合わせてその都度、尻手線を作製している。この作製は、一般工具類により銅撚り線を折り曲げ加工するので、高度な加工技能が必要となる。そのため、作製品の曲げ方にバラツキが見られるほか、その作製に時間が掛かるといった問題があったため、仕上がり品質の均一化と製作時間の短縮を図るための作製工具を開発した。				
特許	H26.5.23 5547130	トンネル用 ケーブル支持具	H23.6.22 2011-138171	(株)浅羽製作所 (電)寺門 浩一 (大電所)竹井 智義 小林 太郎
トンネル用ケーブル支持金具のケーブルほう縛は、作業者がほう縛用ビニル線を用いてケーブルと受皿部を結びつけている。そのため、作業時間が膨大になるほか、ほう縛の結びつけ具合が個々に異なることがある。そこで、結束バンドの構造を参考に、ワンタッチでケーブルほう縛を可能とする機構を考案し、固定バンドを差し込み締め込むのみで、均一の力でケーブルをほう縛できる構造を開発した。				
特許	H26.6.6 5553787	遮断桿及び該遮断桿を 有する踏切遮断機	H23.3.11 2011-053829	(株)てつでん (電)細野 文雄 大串 裕郁 進藤 純一郎
遮断桿折損による輸送障害の対策として、自復形遮断桿を導入していたが、自復した後に折り癖がつき易く、取替後数日で破断することがあり、屈曲耐久性が十分ではなかった。そこで、曲げ荷重を受けたときに屈曲し、曲げ荷重が解除されたときに形状が自復するとともに、遮断桿の中間部に複数のスリットを長手方向に置いて、屈曲耐久性を高めた遮断桿を開発した。				
特許	H26.6.20 5562770	バラスト軌道用レール 転倒防止装置	H22.9.7 2010-199445	公益財団法人鉄道総合技術研究所 (技)山口 義信 楠田 将之
新幹線の地震時逸脱防止対策の一つで、この装置をまくらぎに連続的に設置し、車両脱線時にレール締結装置の板ばねとボルトが破壊されないようにすることで、レール転倒を防止するとともに、車両側に設けられたガイドにより、脱線車両を誘導することで、車両の大幅な横方向の逸脱を防止することを可能にする装置を開発した。				
特許	H26.7.18 5580248	踏切の道路部におけるレール底面の 検査方法及びこれに用いる検査ヘッド	H23.5.12 2011-107145	非破壊検査(株) (天王寺保線区)田淵 剛 西村 佳宣
踏切におけるレール底面の腐食検査は、レール頭部から超音波による測定を行っているが、レール底部の一部分しか測定ができない状態であった。そこで、踏切外のレール底面から超音波を入射させ、レール底部全体の腐食状況を測定する方法を発明した。				
特許	H26.8.8 5591165	コンクリート表面の 変状領域の検出方法	H23.3.25 2011-068430	公益財団法人鉄道総合技術研究所 (技)御崎 哲一 坂本 保彦 近藤 健一
コンクリート表面を撮影した元画像データを画像処理して漏水鎮等の変状領域を抽出するコンクリート表面の変状領域の検出方法において、検出対象となる変状の検出にはノイズとなる壁面添架物を取り除いたトンネル壁面画像に対して特定方向に強い平準化をかける処理を行なうことを特徴とする、コンクリート表面変状領域の検出方法を発明した。				
特許	H26.9.12 5613282	ホームドア装置	H25.3.28 2013-069650	ナブテスコ(株) (株)JR西日本テクシア (JR西日本テクシア出向)松下 晃治
駅プラットフォームにおける人身事故防止対策として、ドア位置の異なる3枚、4枚ドア両方の車両について、そのドア位置に応じて乗降口の扉を開閉できるホームドア装置を開発した。				

